

会計論点

▶HOYA、2011年3月期からIFRSに基づいて連結財務諸表を作成することを公表

HOYA株式会社は2011年1月4日に、2011年3月期から従来の日本基準に替え、IFRSに基づいて連結財務諸表を作成することを公表しました。詳細は以下のURLより確認下さい。

http://www.hoya.co.jp/japanese/news/latest/20110131_2.pdf

ショート・コメント

HOYAの他、日本電波工業等もIFRSを任意適用しておりますが、IFRSの初度適用を行う会社としては初めてと見られ、注目が集まりそうです。

税務論点

▶連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱いについて

2011年2月4日に「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い（その1）（案）」が公表されました。企業会計基準委員会は、当公開草案に関するコメントを募集しています。（期限：2011年3月1日）詳細は以下のURLより確認下さい。

https://www.asb.or.jp/asb/asb_j/documents/exposure_draft/info/?jsessionid=FC3F431A40B6D6643E82D8513E4C676B

ショート・コメント

実務対応報告第5号（改正2010年6月）からの改正です。連結納税会社間で連結法人税の個別帰属額の授受を行わない場合に、注意が必要となります。

監査論点

▶「IFRS解釈指針委員会レビュー」に対する意見について

日本公認会計士協会は、「IFRS解釈指針委員会レビュー」に対するコメントを取りまとめ、2011年2月2日付けで、IFRS財団へ提出しました。詳細は以下のURLより確認下さい。

http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/ifrs_15.html

ショート・コメント

コメントは英字によるものの他、日本語版も公表されております。IFRSを巡るニュースは、今後も頻発するものと思われるので、引き続き注意が必要です。